

あかねにゅーす

2021. 2月
デイサービスセンター
あかねの里
<http://www.3533house.com>



雪が降りました



年が明けて、新しい年が始まりました。皆さんそれぞれのお正月を過ごされたことと思います。

あかねの里でも、何か新年らしいことをしよう！という事で、書初めに挑戦しました。「緊張するわ〜。」

「何を書いたらいいかなあ。」と最初は戸惑っておられましたが、筆をと

ると、意外とスラスラ昔取った杵柄とはすごいものです！
気持ちの引き締まるひと時となりました。

1月12日には初雪も降りました。朝から沢山の雪が降りみるみるうちに積もり始めました。急にお休みをお願いしたご利用者様、お時間をずらして頂いたご利用者様、ご協力をいただき、ありがとうございました。

2月は節分があります。手作りの升を作って、豆まきの準備も進んでいます。

寒い日が続きますが、少しずつ日も長くなってきています。体調に気をつけて寒い冬をのりきりたいものです。
(八瀬)



2月の予定

豆まき	2月3日
懐かしバンド	未定
ギター	未定
似顔絵	未定



目は口ほどに…

毎日マスクで顔の半分を隠し、目とおでこのシワ(笑)だけで皆さんとお話しをしています。マスクの中では精一杯の笑顔なのですが、その笑顔が伝わっているのか、おぼつかないことです。

目は心の窓、目はくちほどに…、目力！等々、目まつわる言葉は多く、目が人間関係に大切なことがよくわかります。

ところが歳を重ねると、老眼になり白内障になり、視界に蚊が飛び、瞼も落ちて来る…(しみじみ実感！)

他にも、目やにや涙など目の不調は、日常の不便や危険の他に、生活の意欲も無くなるような気がします。

お食事をいつも一皿残される方が、実は目が一部分見えていなくて、食事中にお皿の位置を変えると全部食べられるようになった、というようなこともあります。

身体を診ていただくかかりつけ医の他に、目や歯などのかかりつけ医も見つけておいて、長くお付き合いをして頂くのも大事なことだと思います。

身近な友人が白内障の手術を受け、考えたあれこれでした(^^)v
看護部 (岡田)

